

VERITAS™

ベリタステクノロジーズ
パートナー様向けバックアップ製品のご紹介
ディスクイメージバックアップ
Veritas System Recovery 18

ベリタステクノロジーズ合同会社
テクノロジーセールス&サービス本部

免責事項

- ベリタステクノロジーズ合同会社は、この文書の著作権を留保します。また、記載された内容の無謬性を保証しません。
- VERITAS の製品は将来に渡って仕様を変更する可能性を常に含み、これらは予告なく行われることもあります。
- なお、当ドキュメントの内容は参考資料として、読者の責任において管理/配布されるようお願いいたします。二次利用される場合、弊社はその成果物に対して責任を負いません。

この資料の目的

- System Recovery 18 の特徴をご理解いただくこと
- お客様の課題に適した製品をご提案いただけるようになること

お客様の課題

お客様の課題

数TBを超える
データ量

バックアップ時間
の短縮

遠隔地保管
長期保管

データの保護

バックアップの順序も
考慮する、数台以上の
バックアップ対象サーバ

ウイルス感染対策
(ランサムウェア)

PC上のデータ保護

システムの保護 (サービスの継続)

アプリケーション独自の
オンラインバックアップ

仮想環境専用
バックアップ方式

クラウドも含めた
DR対策

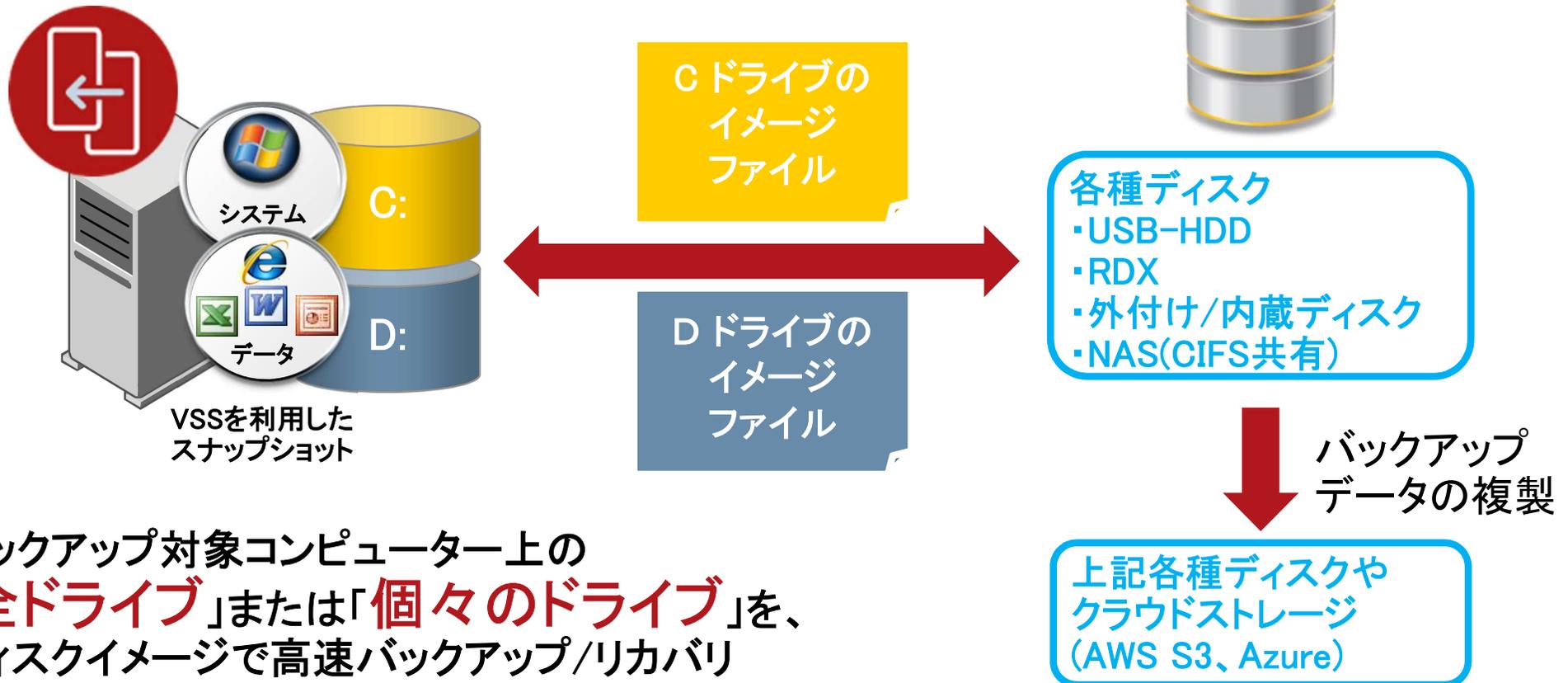
System Recovery 18



System Recovery 18とは

システムもデータも両方まとめて“**簡単**”、“**高速**”、“**確実**”に保護！

- ・ディスクまるごとバックアップ
- ・ディスクまるごとリカバリ



バックアップ対象コンピューター上の「**全ドライブ**」または「**個々のドライブ**」を、ディスクイメージで高速バックアップ/リカバリ



特徴1: とにかく速い!

十分に高速です

8時間でバックアップできるデータ量(TB)

※)2013年 ITR社調査結果より算出



※)ハードウェアなどの性能、環境に依存します。



特徴1: とにかく速い!

高速だから、こんなスケジュールも可能です

ドライブ別にフルバックアップのタイミングを調整して、全部バックアップ

ドライブ	容量	月	火	水	木	金	土	日
C:	200 GB	増分	増分	増分	増分	フル	増分	増分
D:	3TB	増分	増分	増分	増分	増分	フル	増分
E:	3TB	増分	増分	増分	増分	増分	増分	フル

※こちらはリカバリポイントセットをドライブ単位で複数実行した場合です



特徴1: とにかく速い!

リカバリの手順と時間を大幅カット!

バックアップとリカバリの所要時間



- リカバリ用のDVDメディアやUSBメモリでマシンを起動
- OS やアプリケーションの再インストール不要
- 再設定も不要
- 丸ごとバックアップしたものを丸ごとリカバリ
- 異なるハードウェア構成にもリカバリ可能
- カスタムリカバリディスクの作成も可能
(事前に必要なドライバを登録可能)

- ・HW: HP Pavilion dv6
 - ・OS: Windows8 (64bit)
 - ・バックアップ対象
ハードディスク: 25GB 使用
 - ・バックアップ保存先: NAS
- 出典: ベリタス調べ



特徴2: とにかく簡単!

はじめてでも簡単! 3ステップ設定

簡単だから、運用コストを抑えてバックアップ!

1

バックアップ対象の
ドライブを選択



2

バックアップデータの
保存先を選択



3

スケジュールを
設定



一度設定すれば
あとはおまかせ!



自動的に
バックアップ



特徴2: とにかく簡単!

ファイルのリストアも簡単!

バックアップデータをマウントすれば、
通常のWindowsのローカルディスクと
同様の操作が可能。

The screenshot shows a Windows File Explorer window with a list of files and folders. A context menu is open over a file named 'WIN-JOV72DU34P_C_Drive001.v2i', with 'Mount (M)' selected. A 'Mount' dialog box is displayed, showing the drive letter 'D:' selected in the 'Drive letter (D):' field. The dialog box also shows the file system as 'NTFS' and the size as '62,912,512 KB'. A warning message at the bottom of the dialog box states: 'Mountされたリカバリポイントに対する変更はマウント解除時に破棄されます。' (Changes to the mounted recovery point will be lost when the mount is removed.)

名前	更新日時	種類	サイズ
BE20clientVM	2018/01/16 13:05	ファイル フォルダ	
BE20VM	2018/01/16 23:00	ファイル フォルダ	
CentOS(VTL)VM	2018/01/16 13:05	ファイル フォルダ	
CentOS7media	2018/01/09 13:55	ファイル フォルダ	
VM-IM	2017/06/22 4:03	ファイル フォルダ	
Windows8_OS (C) - ショートカット	2017/01/10 15:37	ショートカット	1 KB
WIN-JOV72DU34P_C_Drive001.v2i	2018/01/21 23:08	Veritas ICIMIA@3dfl...	4 KB
WIN-JOV72DU34P_C_Drive001_i001.iv2i	2018/01/15 20:20	V2Iファイル	
WIN-JOV72DU34P_C_Drive001_i002.iv2i		ファイル	
WIN-JOV72DU34P_C_Drive001_i003.iv2i		ファイル	

ドライブラベル	ファイルシステム	サイズ
リカバリポイント	NTFS	62,912,512 KB



特徴3: こんな便利な使い方も!

リカバリ用ディスクを使うと!

① コールドバックアップ

② Restore Anyware

故障?

リカバリ用ディスク
から起動

バックアップ
イメージ

異なるハードウェアへのリカバリ

リカバリ用ディスクで起動し、
OS停止状態でのバックアップ

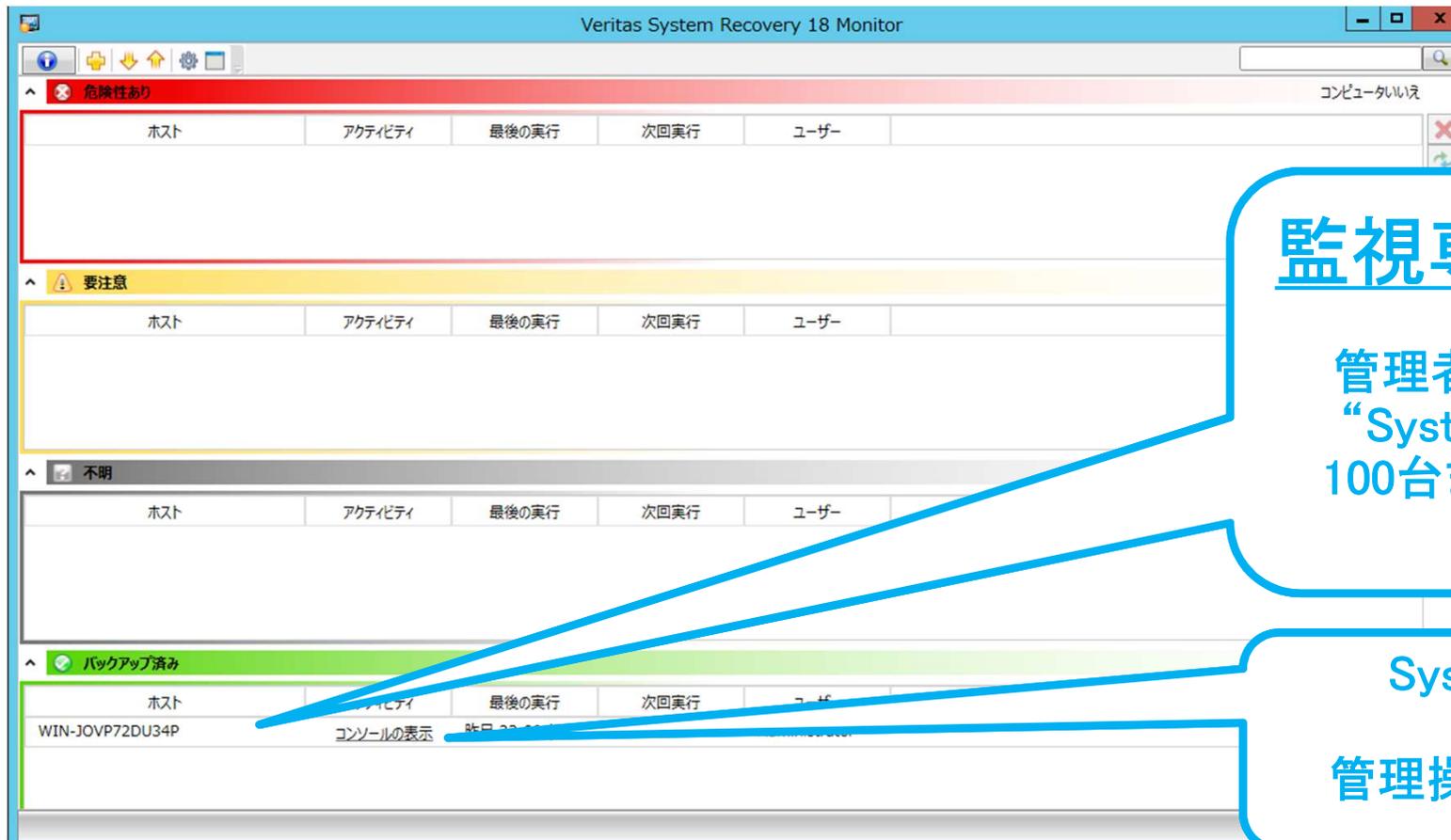
※)障害発生時以外に、環境構築時にも利用可能 (作業ごとに状態を保全)

※)通常のGUIを利用し、バックアップ
データの仮想変換も可能

便利

特徴3: こんな便利な使い方も!

集中監視用ツールも標準装備



監視専用サーバ不要!

管理者のPCにインストールした
“System Recovery Monitor”で
100台までのSystem Recoveryを
集中監視可能!

System Recovery のGUIを
ここから起動可能
管理操作もこの Monitor からOK
(※)要GUIインストール

特徴3: こんな便利な使い方も!

バックアップ保存先のセキュリティもOK!

ネットワークの保存先

選択したネットワーク上の保存先の資格情報を編集します。

フォルダ(L):
\\veritas-nas-01\share

ネットワーク資格情報

ユーザー名(U): | ?

パスワード(P):

OK キャンセル

バックアップ対象マシンの
アカウントからアクセスを隔離

バックアップデータ保存先の
NASに対するアクセスには、
個別アカウントを設定可能

RDXカートリッジでより堅牢な保護も

- ・テープメディアと同様のハードプロテクト機構
- ・オフライン保管でデータアクセス経路を遮断

バックアップデータの暗号化

- ・AES 128,192,256 に対応

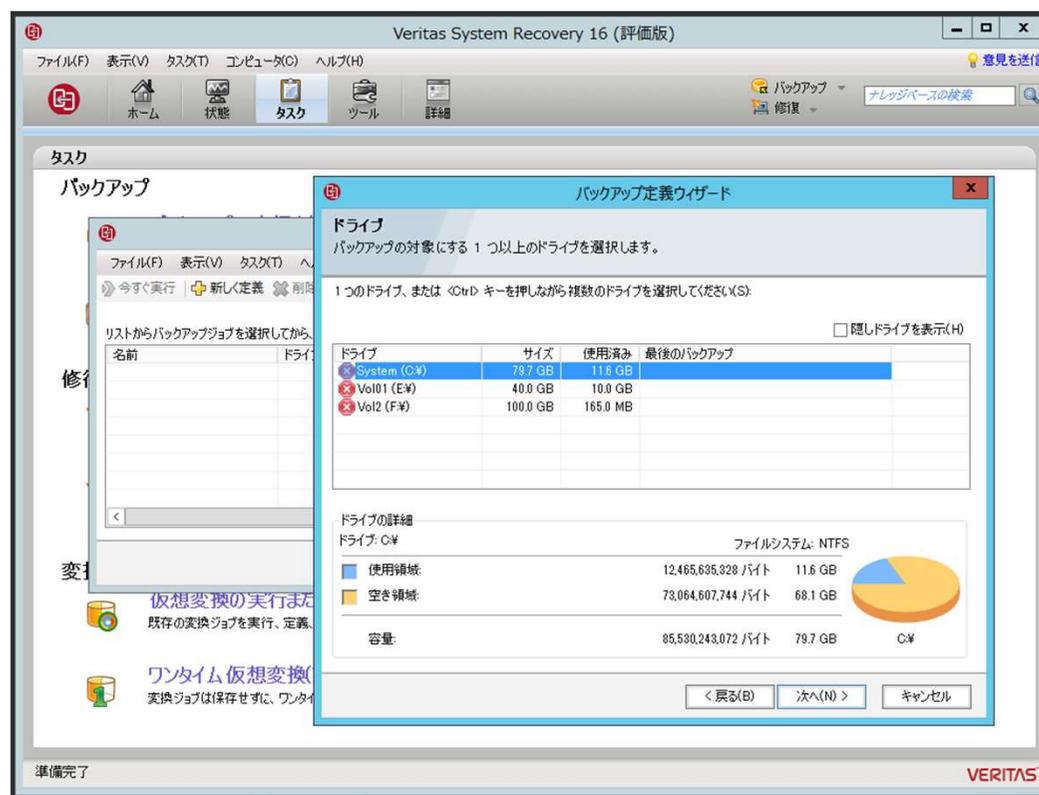
安全! ランサムウェア対策にも!

SMB市場向けディスクイメージバックアップソフトウェア



Veritas System Recovery 18

2018年2月6日(火) 発売開始



System Recovery 18 での変更点

Veritas Update (Symantec LiveUpdateの後継) への変更

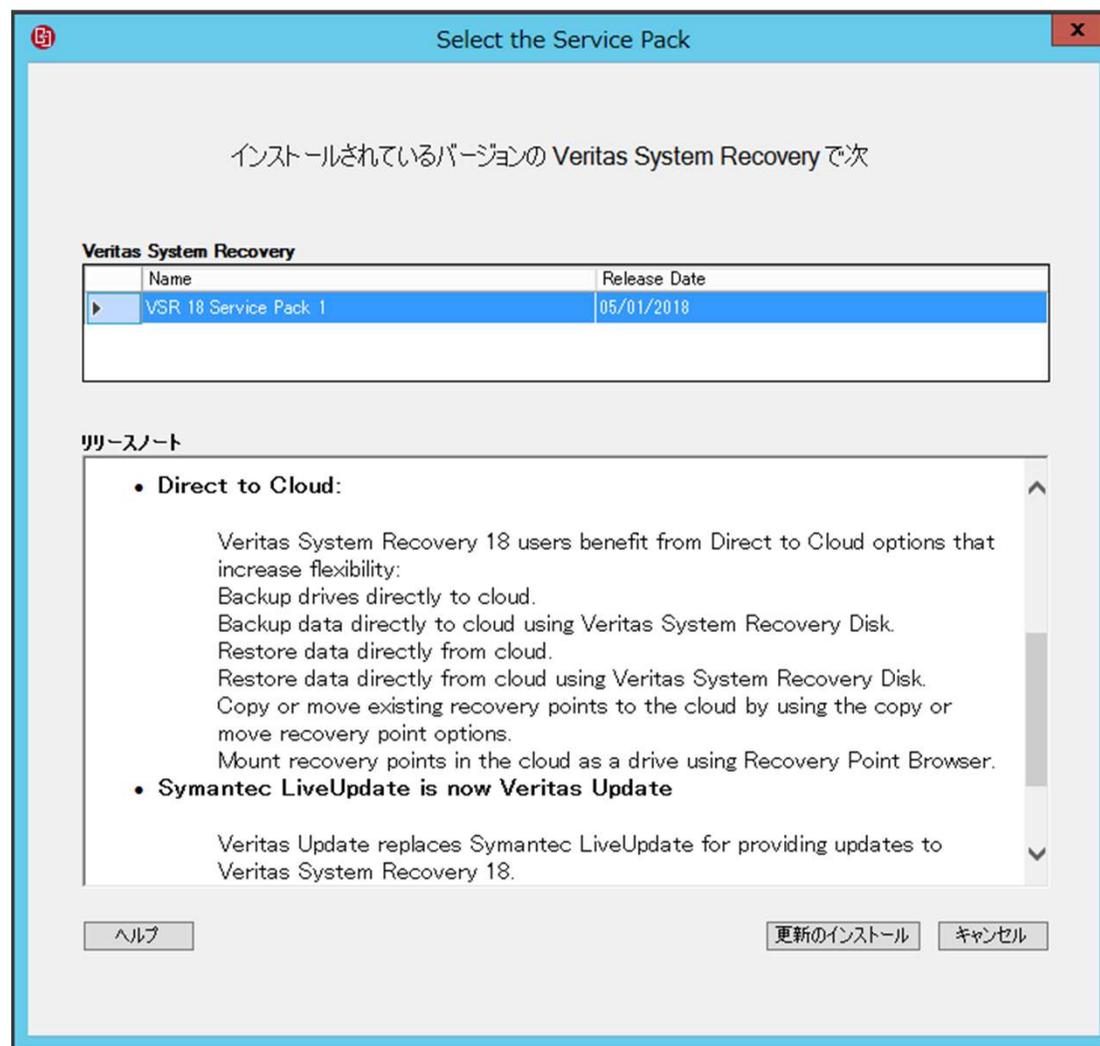


最新プラットフォームへの対応！



- Windows Server 2016 ver. 1709 / Windows 10 Falls Creators Update
- Microsoft Surface 4 Pro
- バックアップターゲットとしてのAWS S3とAzure Blob Storageのサポート
- SMTP電子メール設定 - TLS/SSLサポート

Veritas Update (Symantec LiveUpdateの後継)

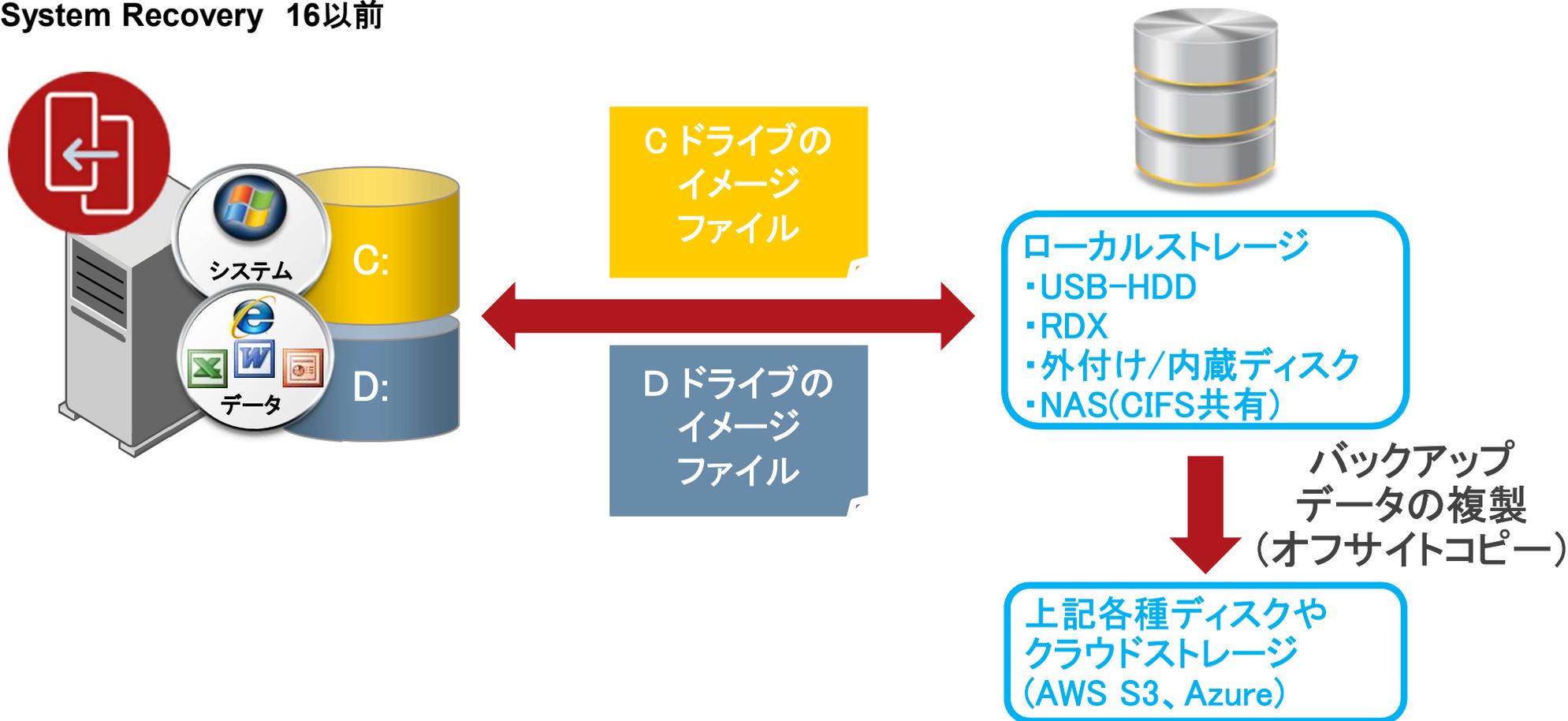


AWS S3、Azure Blobストレージに直接バックアップデータの保存が可能！



- ・今までは、ローカルストレージへのバックアップを取得してからクラウドへのコピー(オフサイトコピー)しかできなかった

System Recovery 16以前

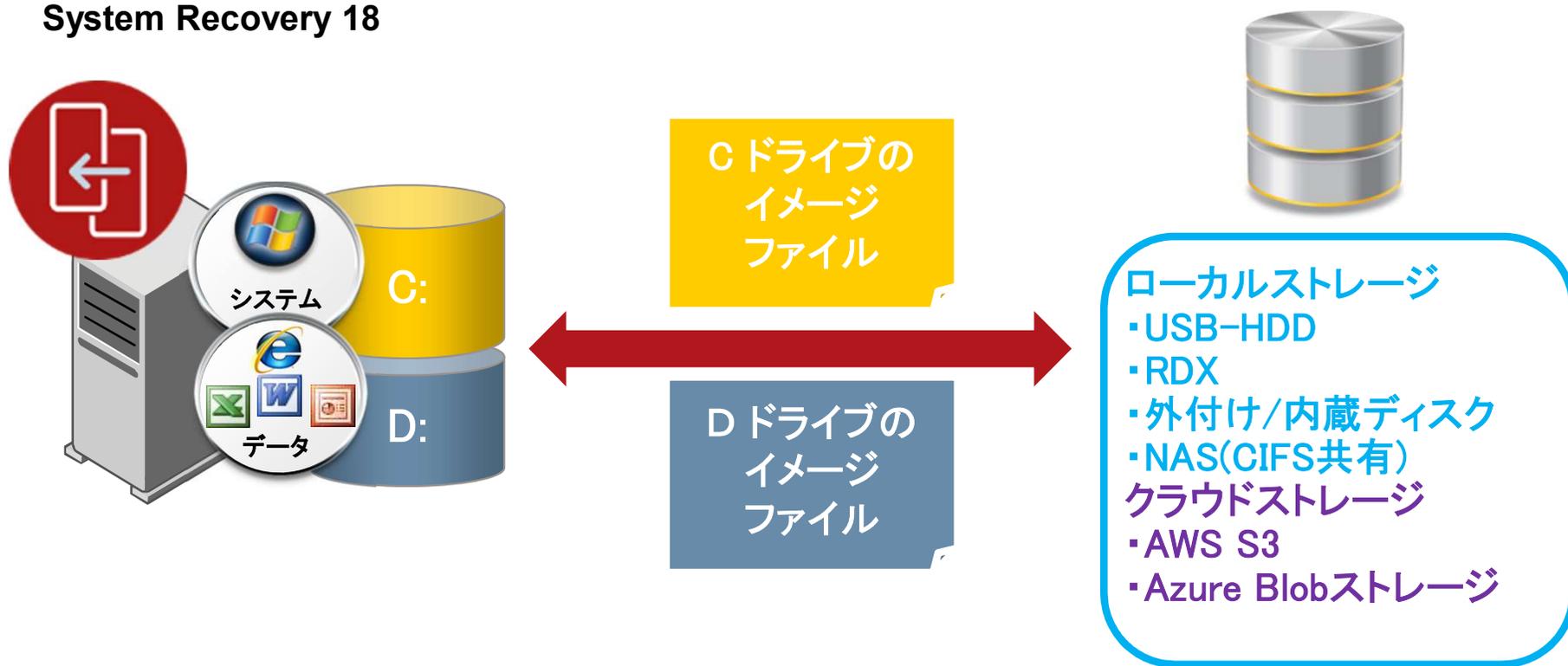


AWS S3、Azure Blobストレージに直接バックアップデータの保存が可能！

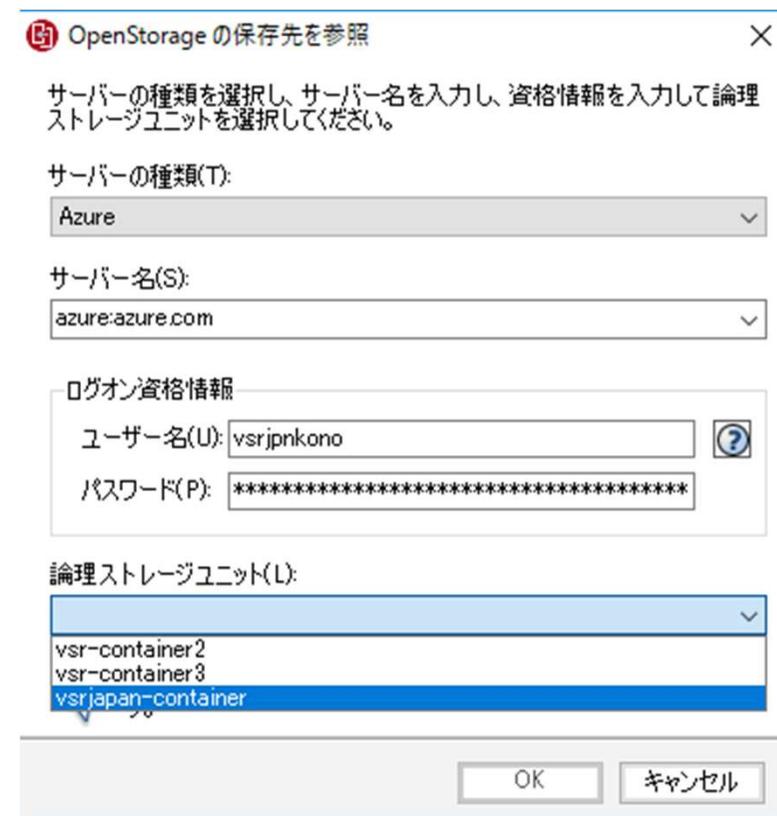
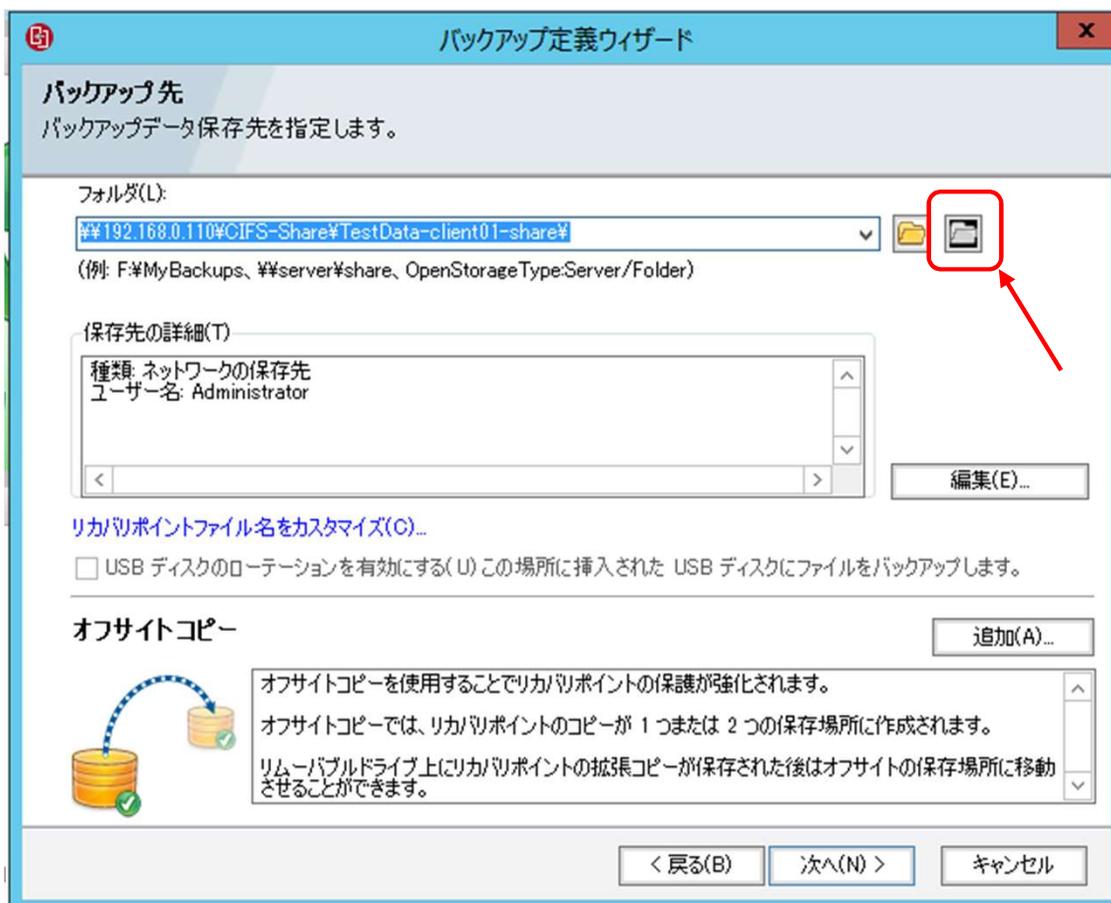


- System Recovery 18では、AWS S3, Azure Blobのクラウドストレージに直接バックアップデータの保存が可能！

System Recovery 18



AWS S3、Azure Blobストレージに直接バックアップデータの保存が可能！



クラウドとの通信には、NetBackupのOpenStorageテクノロジーを活用

AWS S3、Azure Blobストレージに直接バックアップデータの保存が可能！



バックアップ先がクラウドストレージに設定されていることを確認

バックアップオプションの設定

バックアップ定義ウィザード

バックアップ先
バックアップデータ保存先を指定します。

フォルダ(L):
Azure:azure.azure.com/vsr-container3
(例: F:\MyBackups、\\server\share、OpenStorageType:Server/Folder)

保存先の詳細(D)
種類: OpenStorage の保存先
サーバーの種類: Azure
サーバー: azure.azure.com
論理ストレージコネク: vsr-container3

リカバリポイントファイル名をカスタマイズ(C)...

USB ディスクのローテーションを有効にする(U) この場所に挿入された USB ディスクにファイルをバックアップします。

オフサイトコピー
追加(A)...

オフサイトコピーを使用することでリカバリポイントの保護が強化されます。
オフサイトコピーでは、リカバリポイントのコピーが 1 つまたは 2 つの保存場所に作成されます。
リムーバブルドライブ上にリカバリポイントの拡張コピーが保存された後はオフサイトの保存場所に移動させることができます。

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル



バックアップ定義ウィザード

オプション
リカバリポイントオプションを指定します。

名前(M): (E*) のドライブバックアップ

圧縮(O): 標準 (推奨)

作成後のリカバリポイントを検証(V)

このバックアップに保存するリカバリポイント数を制限(L)

最大(X): 1

注: バックアップ先に必要な容量は指定した数値と 1 つの完全なリカバリポイントである必要があります。バックアップストラテジーを定義するときにバックアップ先に必要な容量があることを確認してください。

[ヘルプの表示](#)

詳細(A)... コマンドファイル(C)...

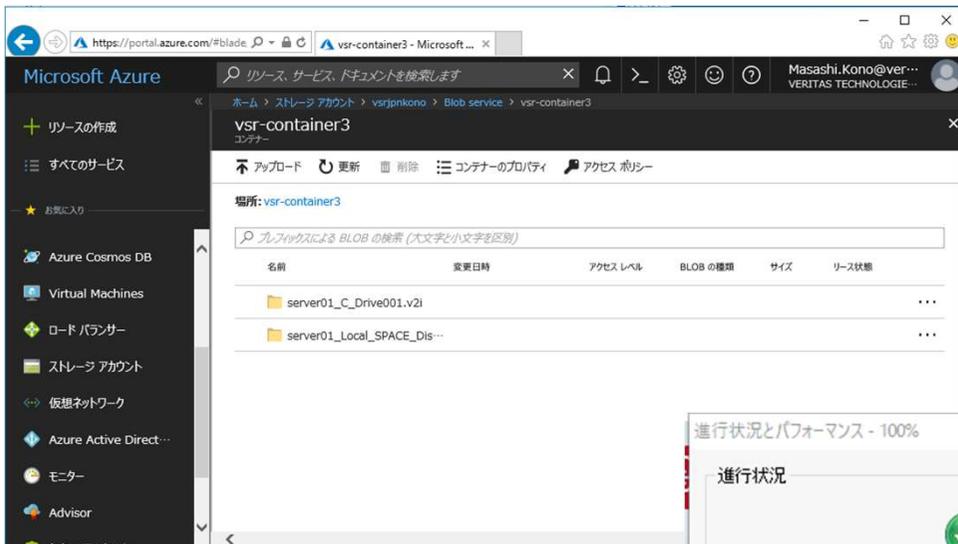
各リカバリポイントに含まれる説明(D):

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

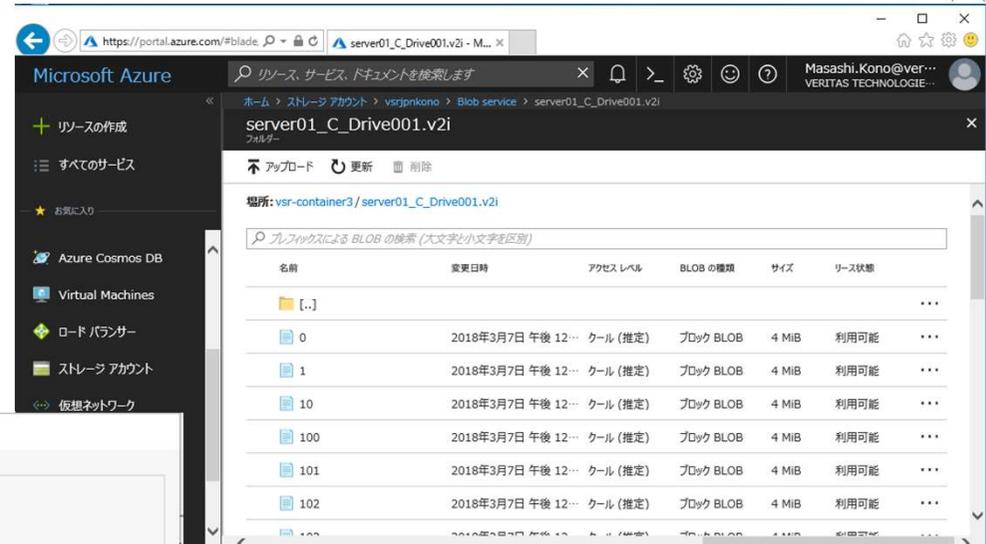
AWS S3、Azure Blobストレージに直接バックアップデータの保存が可能！



Azureコンテナ側の見え方



Blobのオブジェクト単位でイメージが格納される



AWS S3、Azure Blobストレージに直接バックアップデータの保存が可能！（リストア）



AWS S3、Azure Blobストレージに直接バックアップデータの保存が可能！（リストア）



リストア対象リカバリポイントを選択

指定した保存先は OpenStorage デバイス上にあります。このターゲットに接続する資格情報を入力してください。

OpenStorage の保存先(O):
Azure-azure.azure.com/vsr-container2

名前	サイズ	変更日付
server01_E_Drive001.v2i	46 MB	2018/03/07 6:13
server01_E_Drive001_i001.iv2i	256 KB	2018/03/07 6:19

ファイルの種類(F):
リカバリポイント (*.v2i, *.iv2i, *.pqj)

OK キャンセル



ドライブの修復ウィザードへようこそ

このウィザードは、リカバリポイントを使用して、1 つのドライブの内容を新規または既存のドライブに復元します。

警告: 回復するドライブ上のすべてのデータは、ウィザードの完了時に上書きされます。

続行するには、[次へ]をクリックしてください。

VERITAS

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル



資格情報を入力

ドライブの修復ウィザード

復元するリカバリポイント
復元に使用するリカバリポイントを指定します。

リカバリポイントファイル名(R):
Azure-azure.azure.com/vsr-container2/server01_E_Drive001_i001.iv2i

ネットワーク資格情報

ユーザー名(U): vsrjpnkono

パスワード(P): *****

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

AWS S3、Azure Blobストレージに直接バックアップデータの保存が可能！（リストア）



リストア先を選ぶ

ドライブの修復ウィザード

ターゲットドライブ
リカバリポイントの復元場所を指定します。

1つのターゲットドライブ、または<Shift>キーを押しながら複数のターゲットドライブを選択してください(S):

ターゲットドライブ	ディスク	ファイルシステム	サイズ	種類	セクタサイズ
回復 (*#)	1	NTFS	450.0 MB	基本	512
(*#)	1	FAT32	100.0 MB	基本	512
System (C:#)	1	NTFS	99.5 GB	基本	512
B2D-vol (E:#)	2	NTFS	99.9 GB	基本	512
Dedup-vol (F:#)	3	NTFS	99.9 GB	基本	512

修復のための領域が不足している場合は、<Shift>キーを使用して複数のターゲットドライブが選択できます。

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル



修復オプションを指定

ドライブの修復ウィザード

修復オプション
修復に使用するオプションを指定します。

使用するリカバリオプションの選択

リカバリポイント検証オプション:

- 復元中のリカバリポイント破損の無視（データ損失の可能性あり）
- 復元前にリカバリポイントを検証（推奨）(V)
- 復元前にリカバリポイントを検証しない

ファイルシステムのエラーを確認(E)

復元されたドライブのサイズを変更(R)
サイズ(S) (MB): 102270

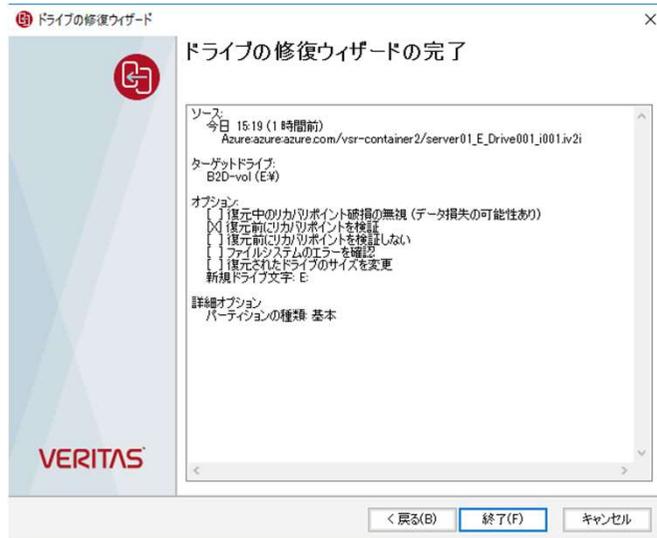
詳細オプション

- ドライブをアクティブ(OSブート用)に設定(A)
- 元のディスク署名を復元(O)
パーティションの種類:
 - 基本パーティション(P)
 - 論理パーティション(L)

ドライブ文字(D): E

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

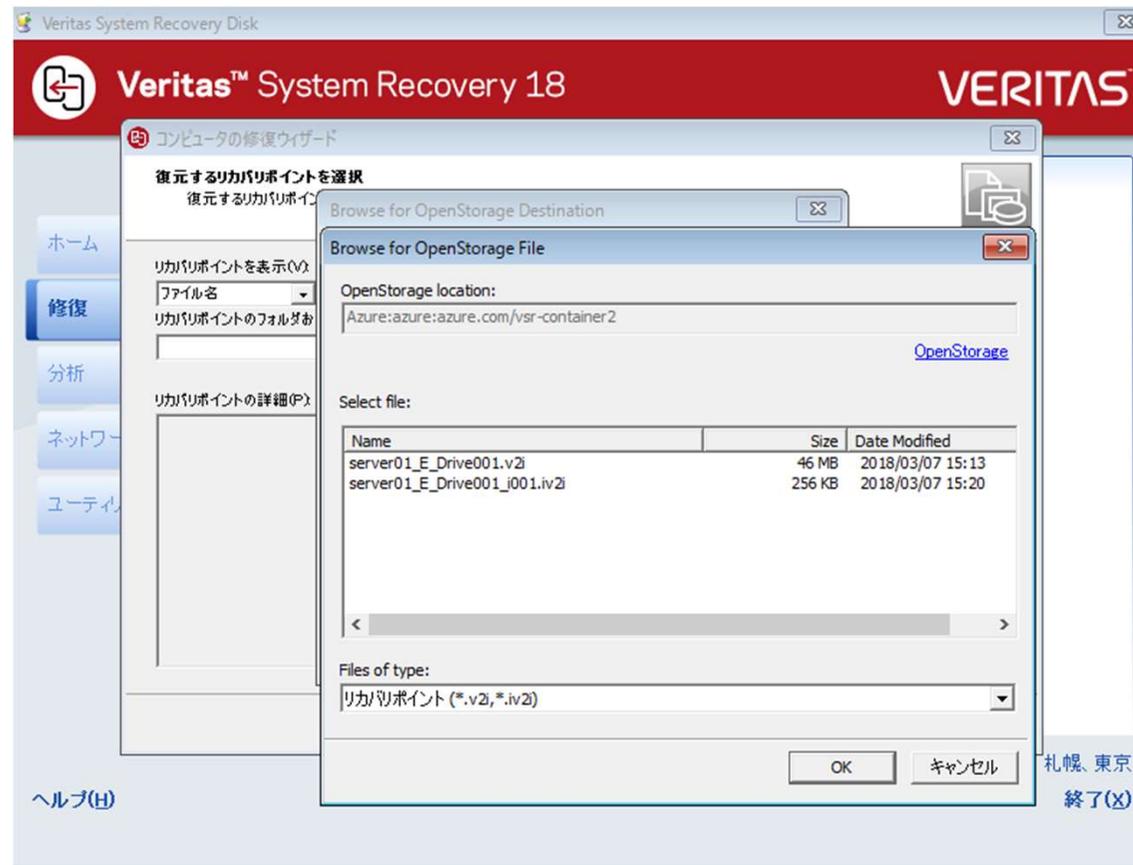
AWS S3、Azure Blobストレージに直接バックアップデータの保存が可能！（リストア）



リストア完了！



AWS S3、Azure Blobストレージに直接バックアップデータの保存が可能！（System Recovery Diskも対応）



AWS S3、Azure Blobストレージに直接バックアップデータの保存が可能！



<使用するための要件>

- インターネット接続
- Azureの場合：Azureのサブスクリプション、ストレージアカウント、Azureアクセスキーおよびblob/コンテナストレージ
- Amazon S3の場合：S3のアカウント、Amazonアクセスキー、シークレットキー、Amazon S3のバケット
- バックアップ先に指定する前に、Blob/コンテナまたはS3のバケットを事前に作成しておきます
- VSRは32-bit環境のクラウドストレージをサポートしない

AWS S3、Azure Blobストレージに直接バックアップデータの保存が可能！



- クラウドストレージに対応したVSRの機能
 - 簡単セットアップ (Desktop版のみ)
 - バックアップ (リカバリポイントセットおよび単体リカバリポイント)
 - コンピュータを修復
 - ファイルを修復
 - バックアップ先を管理
 - リカバリポイントのコピー
 - Recovery Point Browser
 - System Recovery Disk (SRD)

SMTP電子メール設定 — TLS/SSLの暗号化をサポート

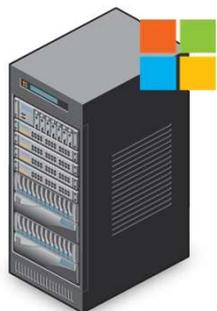


TLS/SSLの
暗号化が選べる

十分使える機能を、お手ごろ価格でご提供

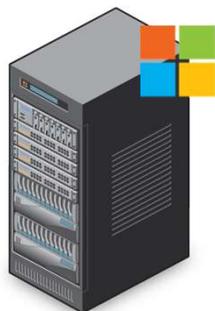
バックアップ対象マシン単位で購入

Basic Edition
シンプルな簡易版
(フルバックアップ専用)



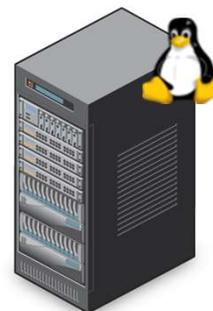
53,808円

Server Edition
全機能が利用可能



86,140円

Linux Edition
Linuxならこれ



54,044円

Virtual Edition
仮想環境もお得に



仮想ホスト
単位課金

188,564円

Server Edition
には、1本付属

Desktop Edition



PC用も
お安く

7,552円

- ・仮想マシン3台以上ならお得
- ・Hyper-Vならホスト側も保護可能
- ・仮想移行時のP2Vにも利用可能

上記は2018年2月時点の希望小売価格(税別)
Corporateライセンス・初年度平日日中保守1年込
最新価格情報のご確認は、ご購入前窓口まで。

System Recovery 18 のターゲット

こんなお客様にはぜひ System Recovery を！

環境規模

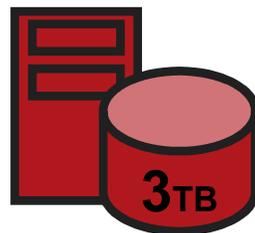
~5 台



小規模向け

データ容量

~3 TB



小~中容量

要件

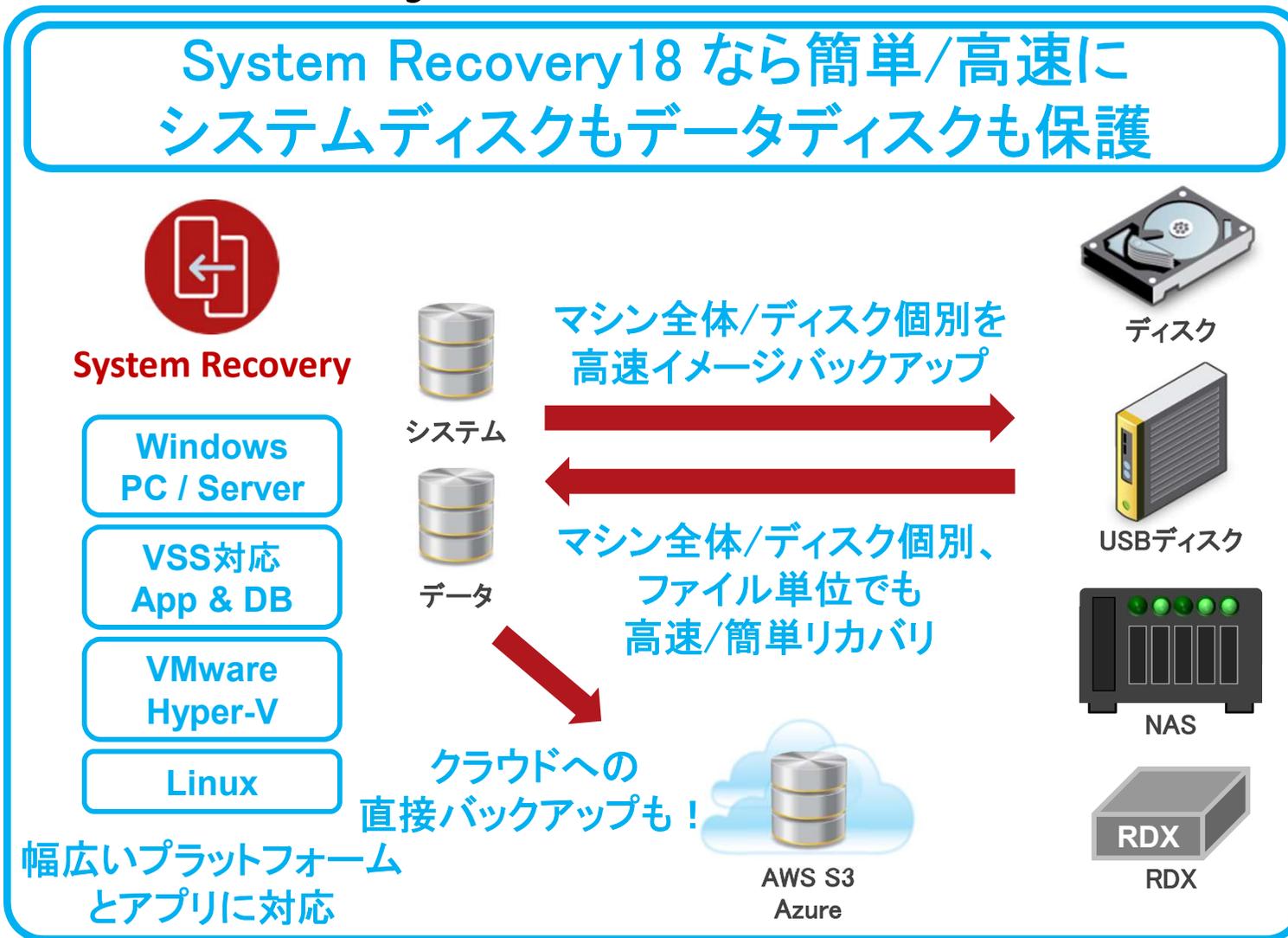
簡単



管理者不在など

System Recovery 18 のまとめ

System Recovery18 なら簡単/高速に
システムディスクもデータディスクも保護



System Recovery の各種情報

System Recovery の各種情報

– SMB向け製品のご購入に関する各種お問い合わせ先

ベリタspartnerコールセンター

フリーダイヤル 0120-907-000

(IP電話からは 03-4531-1799)

受付時間 10:00～12:00、13:00～17:00

(土日祝日、年末年始を除く)

パートナー様専用 Email: veritas-partner@veritas-callcenter.jp

注) 電話番号はユーザー様向けコールセンターと共用です。

System Recoveryの各種情報

- 販売店様向け各種日本語資料をWEB公開中

<http://info.veritas.com/japan-product-resources>



カタログ

ライセンス
ガイド

製品紹介

ハンズオン/
自習資料

60日間利用可能
試用版ダウンロード

- Veritas Backup Exec 20
- Veritas Backup Exec 16
- Veritas System Recovery 16
- Veritas Desktop and Laptop Option B.0
- 各種営業情報 / 価格表 / ライセンス申請書 / お問い合わせ
- 60日間無料試用版
- 旧製品情報はこちら

System Recovery の各種情報

– 試用版、サポート関連情報など

■ System Recovery 18

▪ サポートページ

https://www.veritas.com/content/support/ja_JP/

▪ Veritas System Recovery 18 FREE 60 日間無料試用版

<https://www.veritas.com/trial/ja/jp/system-recovery-18.html>

▪ Veritas System Recovery 18 ユーザーズガイド

https://www.veritas.com/support/ja_JP/doc/51004009-51004015-0/index

▪ Veritas System Recovery 18 Readme

https://www.veritas.com/support/ja_JP/doc/54295949-95114866-0/index

▪ Veritas (TM) System Recovery 18 Software Compatibility List

https://www.veritas.com/content/support/en_US/doc/VSR_18_SCL

VERITAS™

ありがとうございました

ベリタステクノロジーズ合同会社
テクノロジーセールス&サービス本部

Copyright © 2018 Veritas Technologies LLC. All rights reserved. Veritas and the Veritas Logo are trademarks or registered trademarks of Veritas Technologies LLC or its affiliates in the U.S. and other countries. Other names may be trademarks of their respective owners.

This document is provided for informational purposes only and is not intended as advertising. All warranties relating to the information in this document, either express or implied, are disclaimed to the maximum extent allowed by law. The information in this document is subject to change without notice.

2018年3月版